令和7年度 医学部 別表

医学部 第1学年 前期

医学部 第1学年 後期

科目名		単位	時間数	備考
教養科目	医療サイエンス(物理科学)	1	15	1科目必修
	医療サイエンス(物質科学)	1	15	
	医療サイエンス(生命科学)	1	15	
	コミュニケーション	1	15	必修
	健康と運動の科学	1	16.5	
	アカデミックスキルズ	1	18	
	ドイツ語A	1	15	
	フランス語A	1	15	4科目選択必修
	中国語A	1	—	
	日本語文章論A	1	15	
	文学A	1	15	
	美術A	1	15	
	書道A	1	15	
	人間と宗教	1	15	
	ジェンダーの社会学	1	15	
	社会関係と自己	1	15	
	民主主義と政治構造	1	15	
	法学	1	15	
	哲学	1	15	
	歴史A	1	15	
	数学A	1	15	
	医療心理学	1	15	
	感染症とバイオセーフティ	1	15	
	情報リテラシー	1	15	
	療法的な音楽活動	1	15	
	感性を掘り下げる色彩と造形	1	15	
	医療人のための教養とマナー	1	15	
	富士山の自然と文化	1	15	
資源植物学	1	15		
専門基礎科目	English for Healthcare Communication	1	15	必修
	生物統計I	1	18	
専門科目	プロフェッショナルリズム I (医師への序章)	1	16.5	
	細胞の構造と機能	2	30	
	形態学概論 I	1	18	
	人体骨格の基礎	1	18	

科目名		単位	時間数	備考
教養科目	Paragraph Writing	1	18	必修
	ヒューマニティ	1	15	
	健康とスポーツの科学	1	15	
	ドイツ語B	1	15	4科目選択必修
	フランス語B	1	15	
	中国語B	1	—	
	言語学	1	15	
	日本語文章論B	1	15	
	文学B	1	15	
	美術B	1	15	
	書道B	1	15	
	医療人としてのコミュニケーション入門	1	15	
	現代ジェンダー論	1	15	
	歴史遺産への招待(京都)	1	24	
	法学	1	15	
	歴史B	1	15	
	ロジカルシンキング	1	15	
	数学B	1	15	
	感染症とバイオセーフティ	1	15	
	死生観	1	15	
	現代社会学	1	15	
	国際政治学	1	15	
	療法的な音楽活動	1	15	
	初年次 スタディ アプローチ プログラム	1	72	
	感性を掘り下げる色彩と造形	1	21	
	国際協力論	1	15	
	デジタルコンテンツの作成と活用	1	15	
	医療人のための教養とマナー	1	15	
	レジェンドと語る	1	15	
	資源植物学	1	15	
	動物解剖生理学	1	15	
	専門基礎科目	行動医学 I (人の行動と心理)	1	19.5
チーム医療の基盤		1	15	
生体の物質的代謝		1	18	
生物統計II		1	16.5	
推測統計(演習)		1	16.5	
医療サイエンス演習		1	18	
専門科目	医化学	1	19.5	
	個体の調節機構	1	19.5	
	形態学概論 II	1	18	
	早期臨床体験実習 I (初年次体験実習)	1	84	

教養科目	Freshman English	2	34.5	必修(通期)
専門基礎科目	地域医療入門	2	30	必修(通期)
専門科目	臨床実習 I (診療の基本)	1	31.5	必修(通期)

前期必修科目数 14科目
前期必要単位数 15単位

後期必要科目数 17科目
後期必要単位数 17単位
通期必修科目数 3科目/必要単位数 5単位
最低履修科目数34科目/必要単位数 37単位

※太字は実習・演習科目

2025年度医学部第2学年別表

■医学部第2学年 別表

コース名 (コース責任者)	ブロック (ブロック責任者)	配点	ユニット (ユニット責任者)		単位数	コマ数	
前期	人体の成り立ちと機能 (解剖学(肉眼解剖学部門))	I (生化学)	100	脂質・ビタミン・生化学特論	生化学	2	13
				組織学総論	解剖学(顕微解剖学部門)		8
				内分泌・代謝系 の構造と機能	生理学(生体調節機能学部門)		8
		II (生理学(生体制御学部門))	200	運動器系 の構造と機能	解剖学(肉眼解剖学部門)	3	12
				神経系 の構造と機能	生理学(生体制御学部門)		23
				感覚器・皮膚・高次脳系 の構造と機能	生理学(生体制御学部門)		12
		III (生理学(生体調節機能学部門))	100	循環器系 の構造と機能	生理学(生体調節機能学部門)	2	12
				呼吸器系 の構造と機能	生理学(生体調節機能学部門)		7
				消化器系 の構造と機能	生理学(生体調節機能学部門)		9
				血液系 の構造と機能	生理学(生体調節機能学部門)		6
		IV (解剖学(顕微解剖学部門))	100	腎・泌尿器・男性生殖器系 の構造と機能	解剖学(顕微解剖学部門)	1	8
				女性生殖器系 の構造と機能	解剖学(顕微解剖学部門)		6
	ヒトの発生			解剖学(顕微解剖学部門)	10		
	演習・実習 I (生化学)	合否	生化学実習・臨床生化学演習	生化学	3	※○6	
		合否	組織学総論実習・演習	解剖学(顕微解剖学部門)		※○6	
		合否	内分泌・代謝系 (実習・演習)	生理学(生体調節機能学部門)		※○4	
	演習・実習 II (生理学(生体制御学部門))	合否	運動器系、神経系、感覚器・皮膚・高次脳系 (実習・演習)	生理学(生体制御学部門)	3	※○28	
	演習・実習 III (生理学(生体調節機能学部門))	合否	循環器系、呼吸器系、消化器系、血液系 (実習・演習)	生理学(生体調節機能学部門)	3	※○22	
	演習・実習 IV (解剖学(顕微解剖学部門))	合否	腎・泌尿器・男性生殖器系、女性生殖器系 (実習・演習)	解剖学(顕微解剖学部門)	3	※○13	
		合否	ヒトの発生演習	解剖学(顕微解剖学部門)		○3	
	医学総論 I A (医学教育学)	合否	在宅チーム医療と倫理TBL II	医学教育学	5	○ 12	
		合否	医学英語 II-A	英語		○ 14	
		合否	プロフェッショナルリズム II-A	医学教育学		○ 12	
合否		行動医学 II-A	医学教育学	○ 9			
合否		臨床実習 II (看護実習)	医学教育学	※ 30			
合否		臨床実習 III (多職種実習)	医学教育学	※ 30			
前期合計	9ブロック	500			16	320	
後期	人体の成り立ちと機能	演習・実習 V (解剖学(肉眼解剖学部門))	合否	肉眼解剖学実習	解剖学(肉眼解剖学部門)	2	※77
	病態総論 (臨床病理診断学)	I (臨床病理診断学)	100	病理総論・腫瘍	臨床病理診断学	1	22
		II (微生物学免疫学)	100	免疫・微生物・感染症	微生物学免疫学	1	26
		演習・実習 I (臨床病理診断学)	合否	病理総論・腫瘍実習・演習	臨床病理診断学	1	※○14
		演習・実習 II (微生物学免疫学)	合否	免疫・微生物・感染症実習・演習	微生物学免疫学		※○12
	臨床医学総論 (医学教育学)	臨床医学総論 (医学教育学)	合否	外科学総論	外科学(消化器一般外科学部門)	3	○ 3
			合否	腫瘍学総論・緩和医療	内科学(腫瘍内科学部門)		○ 3
			合否	感染症学総論	内科学(臨床感染症学部門)		○ 3
			合否	画像診断・放射線治療	放射線医学(放射線科学部門)		○ 2
			合否	薬理学総論	薬理学(臨床薬理学部門)		○ 13
			合否	医療安全	医学教育学		○ 3
			合否	臨床検査	臨床病理診断学		○ 4
			合否	臨床推論・診療録記載	救急・災害医学		○ 2
	合否	医学教育	医学教育学	○ 14			
	基礎臨床統合教育 I (内科学(呼吸器アレルギー内科学部門))	A 呼吸器/アレルギー (内科学(呼吸器アレルギー内科学部門))	200	呼吸器系の病態・診断・治療	内科学(呼吸器アレルギー内科学部門)	6	89
		B 循環器 (内科学(循環器内科学部門))	200	循環器系の病態・診断・治療	内科学(循環器内科学部門)	5	82
	医学総論 I B (医学教育学)	合否	医学英語 II-B	英語	3	○ 8	
合否		プロフェッショナルリズム II-B	医学教育学	○ 9			
合否		行動医学 II-B	医学教育学	○ 8			
合否		臨床実習 IV-A (全診療科実習)	医学教育学	※ 55			
後期合計	9ブロック	600			22	422	
前後期合計	18ブロック	1100			38	742	
必修ユニット数			17ユニット				
実習、演習ユニット数			29ユニット			※印は実習 ○印は演習	
合計ユニット数			46ユニット				

項目	不合格ブロック・ ユニット数	判定
定期試験	0 1以上	進級※ 再試験受験資格あり
再試験	0 1以上	進級※ 留年
演習・実習	0 1以上	進級※ 留年

※進級は医学部履修要項第12条による。

★1単位はおおむね15時間から30時間とする。

2025年度医学部第3学年別表

■医学部第3学年 別表 (2025年度)

	コース名 (コース責任者)	ブロック (ブロック責任者)	配点	ユニット (ユニット責任者)		単位数	コマ数
前期	基礎臨床統合教育Ⅱ (内科学(消化器内科学部門))	A 膠原病/血液/感染症 (内科学(臨床感染症学部門))	400	膠原病/血液/感染症系の病態・診断・治療	内科学(臨床感染症学部門)	5	83
		B 消化器/肝胆膵 (内科学(消化器内科学部門))	300	消化器/肝胆膵系の病態・診断・治療	内科学(消化器内科学部門)	4	62
		C 神経 (内科学(脳神経内科学部門))	200	神経系の病態・診断・治療	内科学(脳神経内科学部門)	2	41
	医学総論ⅡA (医学教育学)	合否	医学英語Ⅲ-A	法医学	2	○11	
			プロフェッショナルリズムⅢ-A	医学教育学		○8	
行動医学Ⅲ-A			医学教育学	○4			
地域医療実習			医学教育学	※21			
前期合計	3ブロック	900			13	230	
後期	基礎臨床統合教育Ⅱ (産婦人科学)	D 尿路・男性生殖器 (泌尿器科学)	200	尿路・男性生殖器系の病態・診断・治療	泌尿器科学	3	51
		E 糖尿病・代謝・内分泌 (内科学(糖尿病・代謝・内分泌内科学部門))	200	糖尿病・代謝・内分泌系の病態・診断・治療	内科学(糖尿病・代謝・内分泌内科学部門)	2	31
		F 皮膚・運動器 (リハビリテーション医学)	300	皮膚・運動器系の病態・診断・治療	リハビリテーション医学	4	60
		G 女性医療 (産婦人科学)	200	女性医療系の病態・診断・治療	産婦人科学	3	50
		H 精神医療 (精神医学)	200	精神医療系の病態・診断・治療	精神医学	2	40
		I 小児 (小児科学(小児内科学部門))	300	小児系の病態・診断・治療	小児科学(小児内科学部門)	4	58
	医学総論ⅡB (医学教育学)	合否	医学英語Ⅲ-B	法医学	4	○21	
			プロフェッショナルリズムⅢ-B	医学教育学		○8	
			行動医学Ⅲ-B	医学教育学		○6	
			学部連携高齢者コミュニケーション・在宅医療支援演習	医学教育学		○10	
			学部連携PBLⅡ	医学教育学		○15	
後期合計	6ブロック	1400			22	350	
前後期合計	9ブロック	2300			35	580	
通年	医学総論ⅡC (医学教育学)	合否	臨床実習Ⅳ-B (全診療科実習)	医学教育学	6	※165	
総単位数						41	※印は実習 ○印は演習
必修ユニット数						9ユニット	
実習、演習ユニット数						8ユニット	
合計ユニット数						17ユニット	

項目	不合格ブロック・ ユニット数	判定
定期試験	0	進級※
	1以上	再試験受験資格あり
再試験	0	進級※
	1以上	留年
演習・実習	0	進級※
	1以上	留年

※進級は医学部履修要項第12条による。

★1単位はおおむね15時間から30時間とする。

2025年度医学部第4学年別表

■医学部第4学年 別表

	コース名 (コース責任者)	ブロック (ブロック責任者)	配点	ユニット (ユニット責任者)		単位数	コマ数
前期	基礎臨床統合教育Ⅲ (衛生学公衆衛生学)	A 感覚器 (眼科学)	300	感覚器系の病態・診断・治療	眼科学	3	43
		B 麻酔・救急・集中治療 (麻酔科学)	300	麻酔・救急・集中治療系の病態・診断・治療	麻酔科学	2	40
		C 腫瘍・緩和医療 (内科学(腫瘍内科学部門))	200	腫瘍・緩和医療系の病態・診断・治療	内科学(腫瘍内科学部門)	2	31
		D 社会医学 (衛生学公衆衛生学)	300	社会医学	衛生学公衆衛生学	3	48
	医学総論ⅢA (医学教育学)	合否	臨床推論		医学教育学	6	○15
			医学英語Ⅳ-A		法医学		○9
			行動医学Ⅳ-A		医学教育学		検討中
			プロフェッショナリズムⅣ-A		医学教育学		検討中
			在宅チーム医療と倫理TBLⅢ		医学教育学		○11
			学部連携PBLⅢ		医学教育学		○16
基本的診察技法・治療実習				医学教育学	※25		
臨床実習Ⅳ-C (全診療科実習)		医学教育学	※40				
前期合計	4ブロック	1100			16	277	
医学総論ⅢB (医学教育学)	合否	臨床医学英語A		医学教育学	2	○11	
		プロフェッショナリズムⅣ-B		医学教育学		○16	
	別記	臨床実習Ⅴ-A (診療参加型臨床実習) *必修型		医学教育学	別記	別記	
後期合計	0ブロック	-			2		
前後期合計	4ブロック	1100			18		
必修ユニット数				4ユニット			
実習、演習ユニット数				8 (9) ユニット		※印は実習 ○印は演習	
合計ユニット数				12 (13) ユニット			

項目	不合格ブロック・ ユニット数	判定
定期試験	0 1以上	進級※ 再試験受験資格あり
再試験	0 1以上	進級※ 留年
演習・実習	0 1以上	進級※ 留年

※進級は医学部履修要項第12条による。

★1単位はおおむね15時間から30時間とする。

【臨床実習Ⅴ-A (診療参加型臨床実習) について】

※臨床実習Ⅴ-A (診療参加型臨床実習) は、4年次(10月~3月)および5年次(4月~7月、9月~11月)の成績を併せて判定し、5年次で単位を認定する。

※臨床実習Ⅴ-A (診療参加型臨床実習) は、必修科を履修することとし、その各枠組みごとに成績を付す。

※必修科枠組み：内科系A、内科系B、外科系A、外科系B、小児科学、産婦人科学、精神医学、急性期医療

※必修科詳細：

内科系A 4科履修必須 (呼吸器、循環器、消化器、脳神経、腎臓、糖尿病・内分泌・代謝、血液、リウマチ・膠原病、腫瘍)

内科系B 1科履修必須 (感染症、リハビリテーション、緩和医療、放射線医学、臨床病理診断)

外科系A 3科履修必須 (呼吸器、心臓血管、消化器・一般、泌尿器、脳神経、整形)

外科系B 1科履修必須 (小児、小児心臓血管、乳腺、皮膚、形成、眼、耳鼻咽喉頭頸部)

小児科学 1科履修必須

産婦人科学 1科履修必須

精神医学 1科履修必須

急性期医療 1科履修必須 (麻酔・集中治療、救急・災害医療)

第4学年

配点	ユニット (ユニット責任者)		単位数	コマ数
600	臨床実習Ⅴ-A (診療参加型臨床実習) *必修型	医学教育学	17	490

※当該ユニットの配点総点、総単位および総コマ数については、カリキュラム進行に合わせ、第5年次で明示する。

2025年度医学部第5学年別表

■医学部第5学年 別表

	配点	コース・ユニット (コース・ユニット責任者)		単位数	コマ数
前期	合否	臨床医学英語B	英語	1	○10
	合否	公衆衛生ゼミナール	衛生学公衆衛生学	1	○25
後期	別記	臨床実習V-B (診療参加型臨床実習) *選択型	医学教育学	別記	別記
	合否	学部連携病棟実習	医学教育学	1	※25
通年	合否	プロフェッショナルリズムV	医学教育学	1	○13
	1300	臨床実習V-A (診療参加型臨床実習) *必修型	医学教育学	41	※1170
総単位数				53	
実習、演習コース・ユニット数		5 (6) コース・ユニット			
合計コース・ユニット数		5 (6) コース・ユニット			

項目	不合格コース・ユニット数	判定
臨床総合試験	0	進級※
	1以上	再試験受験資格あり
再試験	0	進級※
	1以上	留年
演習・実習	0	進級※
	1以上	留年

※進級は医学部履修要項第11条による。

★学部連携地域医療実習 (選択制) は、臨床実習V-B (診療参加型臨床実習) に含まれるものとする。

★救急自動車同乗実習はプロフェッショナルリズムVに含まれるものとし、出席は必須とする。

★席次については、以下の配点の序列で決定する。

臨床総合試験 1300点
 臨床実習V-A 1300点
 臨床医学英語B 100点
 公衆衛生ゼミナール 100点

★1単位はおおむね15時間から30時間とする。

【臨床実習V-A (診療参加型臨床実習) について】

※臨床実習V-A (診療参加型臨床実習) は、4年次(10月~3月)および5年次(4月~7月、9月~11月)の成績を併せて判定し、5年次で単位を認定する。

※臨床実習V-A (診療参加型臨床実習) は、必修科を履修することとし、その各枠組みごとに成績を付す。

※必修科枠組み：内科系A、内科系B、外科系A、外科系B、小児科学、産婦人科学、精神医学、急性期医療

※必修科詳細：

必修科毎の単位数 (内訳)
13
3
10
3
3
3
3
3

内科系A 4科履修必須 (呼吸器、循環器、消化器、脳神経、腎臓、糖尿病・内分泌・代謝、血液、リウマチ・膠原病、腫瘍)
 内科系B 1科履修必須 (感染症、リハビリテーション、緩和医療、放射線医学、臨床病理診断)
 外科系A 3科履修必須 (呼吸器、心臓血管、消化器・一般、泌尿器、脳神経、整形)
 外科系B 1科履修必須 (小児、小児心臓血管、乳腺、皮膚、形成、眼、耳鼻咽喉頭頸部)
 小児科学 1科履修必須
 産婦人科学 1科履修必須
 精神医学 1科履修必須
 急性期医療 1科履修必須 (麻酔・集中治療、救急・災害医療)

第4学年時

配点	コース・ユニット (コース・ユニット責任者)		単位数	コマ数
600	臨床実習V-A (診療参加型臨床実習) *必修型	医学教育学	17	490

第5学年

配点	コース・ユニット (コース・ユニット責任者)		単位数	コマ数
700	臨床実習V-A (診療参加型臨床実習) *必修型	医学教育学	24	680

【臨床実習V-B (診療参加型臨床実習) について】

※臨床実習V-B (診療参加型臨床実習) は、5年次(1月~3月)および6年次(4月~6月)の成績を併せて判定し、6年次で単位を認定する。

※臨床実習V-B (診療参加型臨床実習) は、自由選択科とし、学内各診療科、学外 (国内・海外)、研究から選択する。

※臨床実習V-B (診療参加型臨床実習) は、全選択科の合格が必要である。成績は、6ケルの合計を平均して付す。

※その他詳細は、臨床実習V-B (診療参加型臨床実習) 内規に定める。

第5学年

配点	コース・ユニット (コース・ユニット責任者)		単位数	コマ数
300	臨床実習V-B (診療参加型臨床実習) *選択型	医学教育学	9	275

※当該ユニットの配点総点、総単位および総コマ数については、

カリキュラム進行に合わせ、第6年次で明示する。

2025年度医学部第6学年別表

■医学部第6学年 別表

	配点	コース・ユニット (コース・ユニット責任者)	単位数	コマ数
	600	臨床実習V-B (診療参加型臨床実習) *選択型	医学教育学	19 ※555
	合否	地域医療実習	医学教育学	1 25
	合否	集中講義	M6試験委員長	5 別記
総単位数			26	
実習、演習コース・ユニット数		3コース・ユニット		
合計コース・ユニット数		3コース・ユニット		

項目	不合格コース・ユニット数	判定
卒業試験 I、II	基準点以上	卒業※
	基準点未満	卒業保留 (再評価試験受験資格あり)
再評価試験	基準点以上	卒業※
	基準点未満	留年
演習・実習	0	卒業※
	1以上	留年

※卒業は医学部履修要項第15条による。

★学部連携地域医療実習 (選択制) は、臨床実習V-B (診療参加型臨床実習) に含まれるものとする。

★1単位はおおむね15時間から30時間とする。

★席次については、以下の配点の序列で決定する。

卒業試験 1000点
臨床実習V-B 1000点

★卒業までに修得する単位数：188単位以上を必要とする。ただし、選択必修も含めた全科目必修を卒業の条件とし、その総単位数は履修カリキュラムにより異なる。

【集中講義について】

科目内訳		科目数	時間数
内科系	内科学 *1	1	28
	小児科学	1	10
	放射線医学	1	2
	皮膚科学	1	2
	精神医学	1	3
外科系	外科学 *2	1	7
	脳神経外科学	1	1
	産婦人科学	1	10
	整形外科学	1	2
	麻酔科学	1	2
	眼科学	1	2
	耳鼻咽喉科頭頸部外科学	1	2
	泌尿器科学	1	3
	形成外科学	1	1
	救急・災害医学	1	2
病理系	臨床病理診断学	1	5
社会医学系	衛生学公衆衛生学	1	3
	法医学	1	2
合計	18	87	

*1内科学：呼吸器・アレルギー内科、リウマチ・膠原病内科、糖尿病・代謝・内分泌内科、消化器内科、循環器内科、腎臓内科、血液内科、脳神経内科、腫瘍内科、緩和医療科、感染症内科

*2外科学：心臓血管外科、呼吸器外科、消化器・一般外科、小児外科、乳腺外科

【臨床実習V-B (診療参加型臨床実習) について】

※臨床実習V-B (診療参加型臨床実習) は、5年次(1月~3月)および6年次(4月~6月)の成績を併せて判定し、6年次で単位を認定する。

※臨床実習V-B (診療参加型臨床実習) は、自由選択科とし、学内各診療科、学外(国内・海外)、研究から選択する。

※臨床実習V-B (診療参加型臨床実習) は、全選択科の合格が必要である。成績は、6ケルの合計を平均して付す。

※その他詳細は、臨床実習V-B (診療参加型臨床実習) 内規に定める。

第5学年

配点	コース・ユニット (コース・ユニット責任者)	単位数	コマ数
300	臨床実習V-B (診療参加型臨床実習) *選択型	医学教育学	9 275

第6学年

配点	コース・ユニット (コース・ユニット責任者)	単位数	コマ数
300	臨床実習V-B (診療参加型臨床実習) *選択型	医学教育学	10 280